

「きょういく・イッカン」 1号 発行：清水町小中一貫教育推進協議会

〔清水町小中一貫教育が始動〕 本町の教育行政執行方針で示された「小中一貫教育」の実現に向けて、昨年度は検討委員会を設置し、4回の会議と研修会、先進校の視察研修、教育講演会を実施して、「小中一貫教育」に関しての理解を図るとともに、実施案づくりに取り組むなど、準備を進めてきました。

令和3年4月30日（金）、清水小学校体育館を会場に、清水町内の小・中学校職員と教育委員、教育委員会担当職員が一堂に会し、「清水町小中一貫教育推進協議会」（全体会）及び「清水・御影小中一貫教育推進委員会」を開催して、「小中一貫教育」の実現に向けての取組が始まりました。清水町が目指す「小中



「清水町小中一貫教育」の取組が始まりました。

一貫教育」の全体像を共有し、これまで取り組んできている小中連携を継続・充実・発展させ、小中一貫につなげていくことを考えています。今の取組を確実に実施し、先を見据えて進めていくことを考えています。



部会ごとの話し合いが行われました。

全体会では・・・

○「清水町が目指す小中一貫教育の姿」について説明

清水町小中一貫教育推進協議会では・・・

○小中一貫教育とは

○なぜ、小中一貫教育なのか

○小中一貫教育のメリット、デメリットとは

○小中一貫教育の具体的な取組

○小中一貫教育 成否のポイントなどについて説明

「清水町小中一貫教育推進協議会」では、「清水町小中一貫教育の取組」（案）について、承認いただきました。

引き続き行った「清水・御影小中一貫教育推進委員会」では、各推進委員会の組織体制の確認と部会（学習部、生活部、研修部）ごとに話し合いをもち、部長・副部長、部員の確認、今後の進め方の確認をしました。